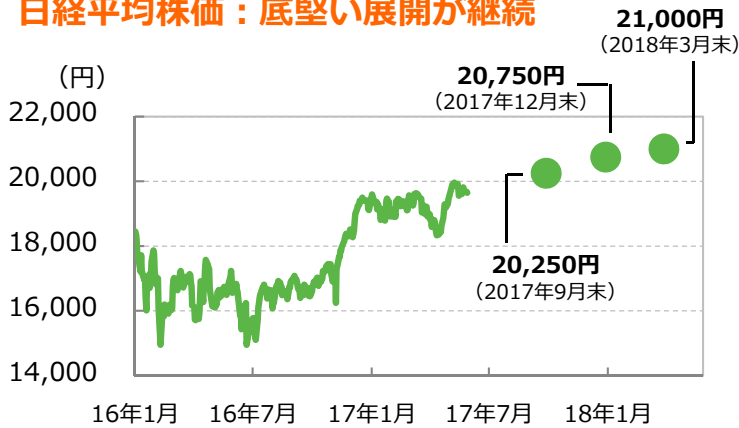


Market View

株式市場

日経平均株価：底堅い展開が継続



- 内需の持ち直しは継続しており、PER(株価収益率)で見ても出遅れ感があることから、底堅い展開は継続する見込み。

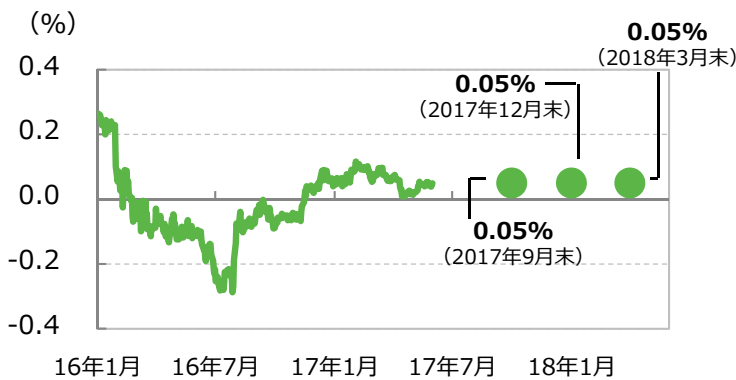
NYダウ：上昇余地は限定的



- 景気は堅調であり、企業業績も改善が見込めるが、景気動向や金融環境が相対的に良好な欧州やアジアへの資金流出から上昇余地は限定的と予想。

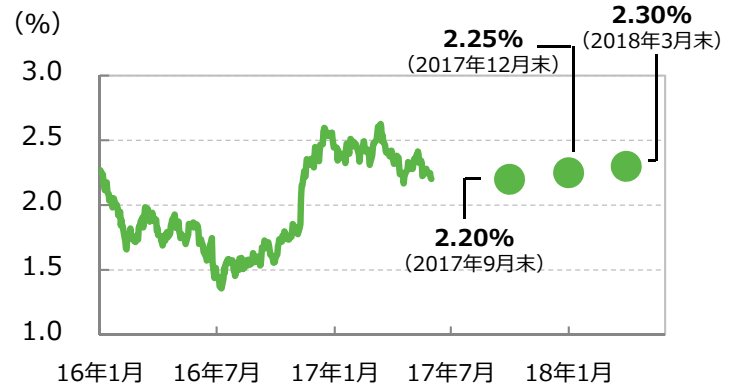
債券市場

日本10年国債：レンジ相場が継続



- 日銀が長期金利の上昇抑制スタンスを維持していることから方向感が出にくい。
- ただし、中国景気減速等によるリスクオフ再燃やFRBが引締めスタンスを強める場合は、大幅金利変動も。

米国10年国債：中長期的には緩やかに上昇



- FRBは利上げを継続し、資産縮小を開始する方針だが、インフレ基調の弱さが続いていることから、利回りの上昇幅は限定的と予想。

※実績値は2016年1月4日から2017年5月31日まで。2017年9月末、12月末、2018年3月末は当社予想。出所：Bloomberg

(1/2)

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

だいwasumiぎん

検索

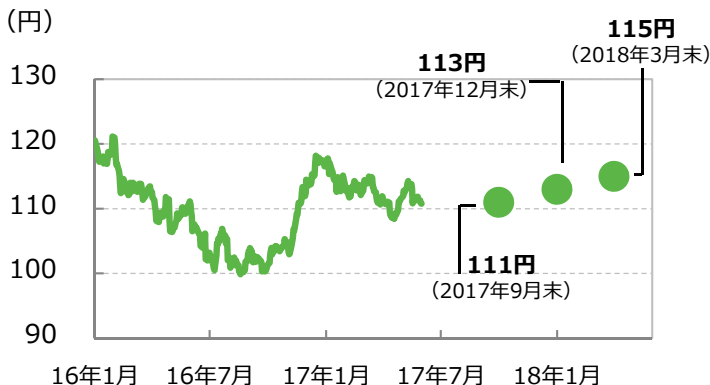


大和住銀投信投資顧問では、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行っております。<http://www.daiwasbi.co.jp>

Market View

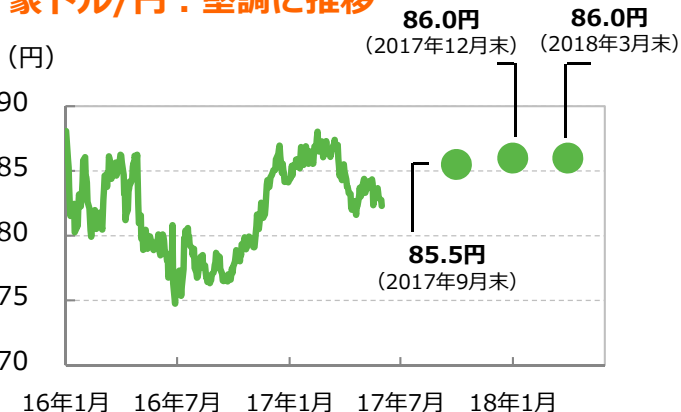
為替市場

米ドル/円：緩やかな米ドル高・円安



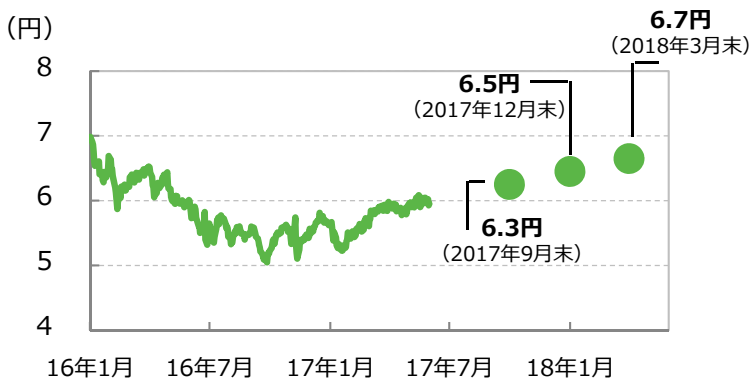
- 米国の重要法案審議の停滞に留意する必要はあるものの、米国景気は底堅くFRBによる利上げも続くと見られるため、緩やかな米ドル高とそれに伴う円安を予想。

豪ドル/円：堅調に推移



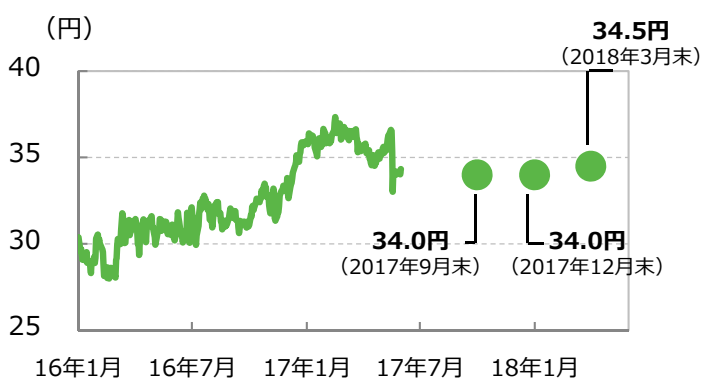
- 消費や住宅市場に懸念が残るものの、雇用の拡大持続や安定的な経済成長を背景にRBAの中立的なスタンス維持が予想されることから、堅調に推移する見通し。

メキシコペソ/円：堅調に推移



- 僅差だが現政権が州知事選で勝利し、当面政治リスクは後退。
- 目下、NAFTA再交渉を巡るリスクも低く、7%程度のメキシコ金利の高さから堅調な資金流入を予想。

ブラジルリアル/円：底堅い動きが継続



- テメル大統領の捜査妨害疑惑による改革遅延懸念で、短期的には不安定な動きを見込む。
- ただし、改革は継続され、高金利とマクロ環境改善で底堅い動きが続くと予想。

※実績値は2016年1月4日から2017年5月31日まで。2017年9月末、12月末、2018年3月末は当社予想。出所：Bloomberg

(2/2)

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

だいwasumiぎん

検索

サイトはこちら

